

事業番号	事業名	内容	対象外項目番号
1	郷土資料館運営事務事業	郷土資料館運営、運営委員会の開催	②
2	郷土資料館維持管理事業	郷土資料館の維持管理	-
3	学芸活動事業	資料収集・整理、調査・研究等の学芸活動	-
4	教育普及・企画展事業	教育普及活動及び企画展の開催	-
5	郷土資料館リニューアル事業	常設展示リニューアルの実施	③
6	旧吉田茂邸再建事業	旧吉田茂邸再建工事の実施と利活用事業の推進	③
7	郷土資料館施設整備事業	施設・設備の整備	⑤

予算事業名	郷土資料館維持管理事業	シート作成日	平成27年9月11日
		担当課名	生涯学習課 (郷土資料館)
細分事業名	—	係名	—
		事業番号	2
		事業開始年度	昭和63年度

1.総合計画上の位置づけ

章	—	総合計画実施計画	
項	—	認定番号	—
節	—	事業名	—

2.事業の概要

根拠法令・条例等	大磯町郷土資料館の設置、管理等に関する条例施行規則				
個別計画等	—				
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—				
目的 (何のために)	安全で快適に利用できるよう環境整備を行う。				
対象 (誰を・何を)	来館者を対象に、快適な学習環境を提供する。				
内容	年間を通した敷地及び施設の維持管理。 安全で快適に利用できるような環境づくり。				
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成25年度 (決算)	平成26年度 (決算見込)	平成27年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	11,264	12,698	12,073
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円			
	起債	千円			
	その他	千円		802	
	一般財源	千円	11,264	11,896	12,073
	職員人数 (概算職員数)	人	0.75	0.65	0.60
	人件費計 (b)	千円	2,692	2,155	2,418
総事業費 (a)+(b)	千円	13,956	14,853	14,491	
事業費内訳 H 27 年度	需用費 3,506千円 役務費 241千円 委託料 8,219千円 使用料及び賃借料 107千円				

3.指標値の推移

各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	25年度 (実績値)	26年度 (実績値)	27年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 利用者数	人	29,179	30,335	25,000
	②				
活動指標 (活動量)	① 開館日数	日	290	296	283
	②				
成果指標 (達成度等)	① 一日あたりの利用者数	人/日	101	102	88
	②				

4.事務事業の評価

妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 理由 町が設置、運営する施設であり、実施主体は妥当と考える。
	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 理由 郷土資料館の維持管理に当たって、各種保守業務を業者に委託している。業務内容から判断しておおむね妥当と判断される。
成果	<input type="checkbox"/> 得られている <input checked="" type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 理由 予算の範囲内において適正な施設管理がなされている。
	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 理由 各種保守委託業務については、必要最小限の項目立てしか行っていないものと考えている。
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 理由 委託業務の内容の見直しを行った。
	<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	評価理由 予算の範囲内で、施設を維持していくための保守管理は適正になされている。

5.改革・改善の方向性

① 課題点や改善点 長期修繕計画に基づき設備の更新工事を行っていく必要がある。 空調設備の更新が必要だが、更新にあたって経費が嵩む。
② 平成27年度に着手する事項 予算上の事業は異なるが、公共下水道の接続工事を行う。
③ 平成28年度に着手する事項 長期修繕計画に基づき優先順位の高い修繕内容に着手する。

6.平成28年度事業への取組み状況（改善内容等）

記入日 平成28年2月23日

平成28年11月3日（予定）のリニューアルオープンにむけて、施設整備を着実に進める。
 中庭の整備及びトイレの改修を実施する。

予算事業名	学芸活動事業	シート作成日	平成27年9月11日
		担当課名	生涯学習課 (郷土資料館)
細分事業名	—	係名	3
		事業番号	3
		事業開始年度	昭和63年度

1.総合計画上の位置づけ

章	—	総合計画実施計画	
項	—	認定番号	—
節	—	事業名	—

2.事業の概要

根拠法令・条例等	大磯町郷土資料館の設置、管理等に関する条例施行規則				
個別計画等	—				
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—				
目的 (何のために)	資料収集・整理を行い、研究成果をさまざまな活動に還元する。また、あらゆるレファレンスに対応できるようデータを蓄積する。				
対象 (誰を・何を)	大磯町内外の利用者を対象に、地域の情報を発信する。				
内容	館のテーマである「湘南の丘陵と海」に基づき、考古・歴史・民俗・自然資料の資料収集、整理分類、調査研究等を行い、これらを展示の一部に還元するとともに、収蔵資料目録の作成や研究成果の一部を発表する。				
執行体制	<input checked="" type="checkbox"/> 町職員実施 <input type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成25年度 (決算)	平成26年度 (決算見込)	平成27年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	2,709	2,993	2,917
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円			
	起債	千円			
	その他	千円	10	10	
	一般財源	千円	2,699	2,983	2,917
	職員人数 (概算職員数)	人	1.10	1.30	1.10
	人件費計 (b)	千円	6,550	4,828	4,737
総事業費 (a)+(b)	千円	9,259	7,821	7,654	
事業費内訳 H 27 年度	共済費 43千円 賃金 2,567千円 旅費 48千円 需用費 252千円 原材料費 7千円				

3.指標値の推移

各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	25年度 (実績値)	26年度 (実績値)	27年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 収集資料数	件	47	45	45
	②				
活動指標 (活動量)	① 執筆数	本	16	17	15
	②				
成果指標 (達成度等)	① 執筆数	本	16	17	15
	②				

4.事務事業の評価

妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他	理由	学芸員資格を有する郷土資料館の職員、臨時職員が、考古、歴史、民俗、自然の資料に関する調査、研究を行っている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他	理由	調査、研究活動を行い、活動成果をまとめた刊行物等の成果物を発行している。
成果	<input type="checkbox"/> 得られている <input checked="" type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他	理由	現状の活動環境において、指標としている執筆数は安定している。
	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他	理由	特別な経費を掛けず、予算内で成果をあげている。
効率性	<input type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input checked="" type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他	理由	必要最低限の経費しか予算に見込んでおらず、削減に該当する予算科目はない。
	<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	評価理由	臨時職員の補助業務により充実した学芸活動の成果が認められる。
担当課による 評価			

5.改革・改善の方向性

① 課題点や改善点	館のテーマに沿った各分野の調査・研究活動を継続すると共に、収蔵資料の整備を進め、リニューアル及び吉田茂邸再建を視野に入れた学芸活動を展開する。
② 平成27年度に着手する事項	リニューアルと並行した学芸活動及び収蔵資料の整備を継続する。
③ 平成28年度に着手する事項	平成27年度と同様に、収蔵資料の整備を継続する。

6.平成28年度事業への取組み状況（改善内容等）

記入日

平成28年2月23日

平成28年11月3日（予定）のリニューアルオープンに向けて、リニューアル工事の補助業務を重点的に行う。

予算事業名	教育普及・企画展事業	シート作成日	平成27年9月11日
		担当課名	生涯学習課 (郷土資料館)
細分事業名	—	係名	—
		事業番号	4
		事業開始年度	昭和63年度

1.総合計画上の位置づけ

章	—	総合計画実施計画	
項	—	認定番号	—
節	—	事業名	—

2.事業の概要

根拠法令・条例等	大磯町郷土資料館の設置、管理等に関する条例施行規則				
個別計画等	—				
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—				
目的 (何のために)	他施設との連携、町民との協働による博物館活動を展開する。				
対象 (誰を・何を)	大磯町内外の利用者に対して、地域の情報を発信する。				
内容	町民との協働作業を意識し、ワークショップ形式の事業を実施する。 常設展示では取り扱うことのできない分野を補うとともに、更に深く掘り下げたテーマ展示を実施する。				
執行体制	<input checked="" type="checkbox"/> 町職員実施 <input type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成25年度 (決算)	平成26年度 (決算見込)	平成27年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	1,109	1,092	1,249
	国庫支出金	千円	22	22	
	県支出金	千円			
	起債	千円			
	その他	千円	111		
	一般財源	千円	976	1,070	1,249
	職員人数 (概算職員数)	人	0.90	0.28	0.75
	人件費計 (b)	千円	5,325	3,784	3,812
総事業費 (a)+(b)	千円	6,434	4,876	5,061	
事業費内訳 H 27 年度	報償費 80千円 需用費 1,137千円 役務費 21千円 使用料及び貸借料 11千円				

3.指標値の推移

各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	25年度 (実績値)	26年度 (実績値)	27年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 企画展入館者数	人	19,273	22,173	15,000
	② 講座参加者数	人	515	686	500
活動指標 (活動量)	① 企画展開催数	回	7	5	4
	② 講座回数	回	51	73	51
成果指標 (達成度等)	① 企画展1回当たりの入館者数	人/回	2,753	4,435	3,750
	② 1回当たりの講座参加者数	人/回	10	9	10

4.事務事業の評価

妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他	理由	学芸員が中心となり、町民との協働で資料の調査や収蔵資料の整理を行っている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他	理由	地域の情報を幅広く、且つ深く掘り下げる機会として、常設展示では取り扱っていないテーマに着目した企画展を開催するとともに、ワークショップを開催し、利用者や他施設との連携、協働による博物館活動を行っている。
成果	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他	理由	郷土資料館に蓄積されている情報を利用者や参加者と共有できる状況になっている。
	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他	理由	各種行事に携わる職員数を必要最少人数に絞って活動を進めている。
効率性	<input type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input checked="" type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他	理由	教育普及活動及び企画展の内容が不十分となり、博物館の存在意義が不安定なものになる恐れがある。
	<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	評価理由	企画展やワークショップの実施は博物館の性格上、欠かせないものであり、現状の活動環境において充実した内容でできていると考えている。今後も更なる発展を図りたい。

5.改革・改善の方向性

① 課題点や改善点	年々、高度化、多様化する利用者の学習要求に沿った展示、講座等の事業展開を進める必要がある。
② 平成27年度に着手する事項	町民、利用者との協働によるワークショップの成果をまとめた企画展を中心に、年4回企画展を開催する。
③ 平成28年度に着手する事項	平成28年11月3日（予定）のリニューアルオープン以降、企画展を3回開催するとともに、町民、利用者との協働によるワークショップを再開する。

6.平成28年度事業への取組み状況（改善内容等）

記入日 平成28年2月23日

新しい大磯町の博物館として、魅力ある企画展を開催する。
 旧吉田茂のオープンにあわせて、「吉田茂」をテーマにした企画展を開催する。